

事 務 連 絡
平 成 2 7 年 1 2 月 1 7 日

国立大学法人東京大学 御中

文 部 科 学 省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	シミュレータと実験の融合による原子力安全エキスパート養成
実施機関	国立大学法人東京大学
実施期間	平成24年度～平成26年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●貴学、東京工業大学及び大阪大学が有する実験施設等のリソースを活用しながら、実験とシミュレータ演習を組み合わせた原子力安全カリキュラムを整備するとともに、3年間の実施期間内に当該カリキュラムの改訂や単位化を計画的に進めた点が高く評価できる。また、得られた成果については、著作権の問題はあるものの、他大学等での活用を目指し、ホームページでの公表作業を進めている点も評価できる。

●連携大学以外の大学や高等専門学校からも参加者を広く受け入れながら事業を実施した結果、本事業が、核燃料取扱主任者や原子炉主任技術者等の公的資格の取得や、原子力関係機関への就職を志す学生の動機づけに繋がっていると見受けられる点も評価できる。

＜今後への参考意見＞

- 本事業で整備した解析ソフトの継続使用等においては、予算の課題があるものの、引き続き、参加機関の拡充を図るとともに、「原子力安全エキスパート養成」という事業本来の趣旨に則りながら本事業の継続・改善に努めていただきたい。